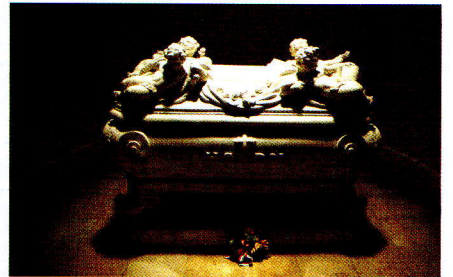
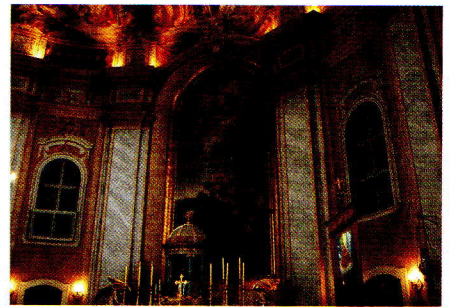


## ～コウノトリが選んだ街、ルスト～

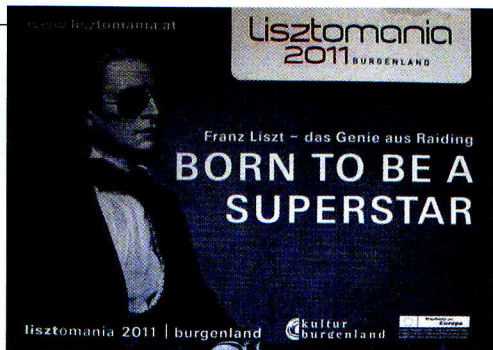
ウィーンからバスで約2時間。世界遺産にも登録されているノイジードラー湖にほど近い街、ルスト。毎年、春になるとコウノトリが飛来し、夏を過ごす街としても有名である。街中の煙突に巣を作るため、人間とコウノトリが共存している街であるとも言えるだろう。“コウノトリが赤ん坊を運んでくる”という伝承が生まれるなど、幸福や多産の象徴とされている。そんなコウノトリが毎年訪れる街には、都会の喧騒から離れた美しい自然の中でゆったりとした時間が流れている。



煙突の上に黒く覆い被さっているものが見えるだろうか？コウノトリが煙突や屋根の上に巣を作り、夏を過ごす。



ベルク教会  
ハイドンが眠っている教会として有名。下の写真は、大理石でつくられたハイドンの棺。



## リストマニア2011 Lisztomania 2011

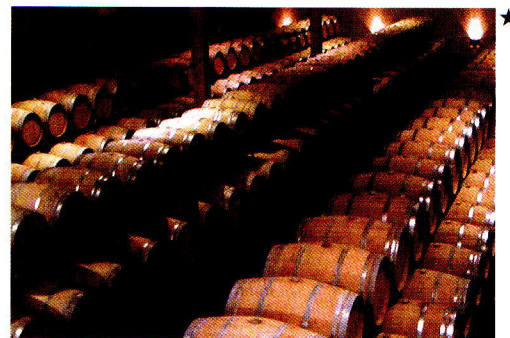
ブルゲンランド州生まれのピアニスト、フランツ・リストが2011年に生誕200周年を迎える。リストは超越した演奏技術から“ピアノの魔術師”と称された。彼の生まれたライディング市には、生家が残されており、現在は“リスト・ミュージアム”として公開されている。「リストマニア2011」と称した来年は、隣接している「リストセンター Lisztzentrum」と名付けられたコンサートホールで、さまざまなイベントが予定されている。

が残っており、現在はワイン・ミュージアムとして一般公開されている。広大な地下スペースは迷路のようになっており、地下探検をしているような気分でおアーストリアのワイン文化と歴史を知ることができる。当時ワイン熟成に使われていた3メートル近くある巨大な樽が展示されている。その巨大さと樽に施された繊細な彫刻は一見の価値がある。

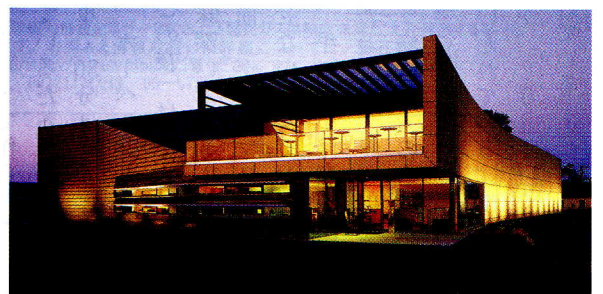
交響曲の父と呼ばれる作曲家ヨーゼフ・ハイドンは、エステルハージー家にあるハイドン・ザールと呼ばれる大広間は、かつてハイドンも演奏していたというホールである。ヨーロッパでも指折りの音響設備を誇っている。天井には鮮やかなフレスコ画が描かれており、窓から入る自然光が、明るいホール内をより一層明るく華やかにしてくれる。演奏が始まるまで天井画を眺めて待つのも、有意義なひとときである。



デザートはベリーソースを使ったものが多く、甘すぎず上品な味わい。



エステルハージー ワイナリー  
良質なワインの産地としても有名なアイゼンシュタット。伝統的な醸造から最新技術まで取り込んでいる。そのモダンな建物は、建設業界からも注目されるほど。



**Victor・JVC**  
The Perfect Experience

ハイビジョンハードディスクムービー

- ◎世界最小・最軽量のスタイリッシュ・コンパクトボディ (2009年12月8日現在)
- ◎新開発「光学30倍ズーム」
- ◎新電子式手ブレ補正機能採用
- ◎高感度裏面照射型CMOSセンサーで大幅な感度アップを実現



**Everio**  
エブリオ

**GZ-HD620**

★印の画像はエブリオGZ-HD620で撮影したデータを使用しました。